

- 1 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 2 聖徳太子は、推古天皇の何にあたる？
- 3 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 4 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 5 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 6 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 7 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 8 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 9 白村江の戦いのとき、百済を助けるために軍を送った日本の中心人物は誰？
- 10 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 11 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐって起こった大規模な内乱を何という？
- 12 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 13 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 14 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 15 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 16 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 17 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 18 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 19 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 20 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 21 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 22 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	渡来人は、漢字や儒教、仏教などの学問のほか、機織り、金属加工、土木技術、須恵器の製作法など、高度な知識や技術を日本にもたらしました。		渡来人	☐
2			おい	☐
3	670年（庚午の年）に作成された「 <u>庚午年籍</u> 」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。		庚午年籍	☐
4	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「 <u>大化の改新</u> 」を開始しました。		大化の改新	☐
5	物部氏は日本古来の信仰を守る立場から、蘇我氏が推し進める仏教の導入に強く反対しました。		物部氏	☐
6	日本は百済を助けるために軍を派遣しましたが、白村江（はくすきのえ）という場所で唐・新羅軍に完敗しました。		白村江の戦い	☐
7	「 <u>公地公民</u> 」とは、それまで豪族たちが私有していた土地や人民を、すべて国家（天皇）の管理下に置く制度です。		公地公民	☐
8	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。		蘇我馬子	☐
9			中大兄皇子	☐
10	中央集権国家とは、天皇や朝廷が中心となって、全国の土地や人民を管理し、法律に基づいて統治を行う体制のことです。		中央集権国家	☐
11	672年に始まったこの争いは「 <u>壬申の乱</u> 」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。		壬申の乱	☐
12	604年に制定された <u>十七条の憲法</u> は、仏教や儒教の考え方を基盤に、役人が守るべき心構えを説いたものです。		十七条の憲法	☐
13	<u>天武天皇</u> は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。		天武天皇	☐
14	607年に小野妹子らが派遣されました。		遣隋使	☐
15	<u>飛鳥文化</u> は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。		飛鳥文化	☐
16	603年に制定された <u>冠位十二階</u> は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。		冠位十二階	☐
17	604年に制定されました。		十七条の憲法	☐
18	<u>律令制度</u> とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。		律令制度	☐
19	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「 <u>中央集権</u> 」です。		中央集権	☐
20	<u>法隆寺</u> は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。		法隆寺	☐
21	<u>法隆寺</u> は、聖徳太子によって建立された日本最古級の寺院です。		法隆寺	☐
22	釈迦三尊像に見られる「 <u>左右対称</u> 」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。		左右対称	☐

言えなかった用語ノート